

BOSE[®]



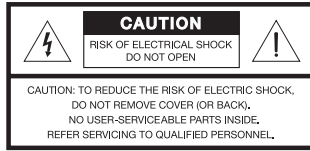
 **SoundTouch™ Stereo JC series II**
Wi-Fi® music system

オーナーズガイド

安全上の留意項目

オーナーズガイドの指示に注意して、慎重に従ってください。ご購入いただいたシステムを正しくセットアップして操作し、機能を十分にご利用いただくために役立ちます。また、必要な時にすぐにご覧になれるように、大切に保管しておくことをおすすめいたします。

Bose製品をご使用いただく際は、必ず地域と業界指導の安全基準に従ってください。



正三角形に矢印付き稲妻マークが入った表示は、製品内部に電圧の高い危険な部分があり、感電の原因となる可能性があることをお客様に注意喚起するものです。



正三角形に感嘆符が入った表示は、製品本体にも表示されている通り、このオーナーズガイドの中に製品の取り扱いとメンテナンスに関する重要な項目が記載されていることを、お客様に注意喚起するものです。



警告:

- ・火災や感電を避けるため、雨の当たる場所や湿度の高い場所で製品を使用しないでください。
- ・水漏れやしぶきがかかるような場所でこの製品を使用しないでください。また、花瓶などの液体が入った物品を製品の上や近くに置かないでください。他の電気製品と同様、システム内に液体が侵入しないように注意してください。液体が侵入すると、故障や火災の原因となることがあります。
- ・極性プラグを使用する場合、感電を避けるため、電源コードをコンセントにつなぐ際には、プラグの幅が広い方の刃をコンセントの幅が広い方のスロットに差し込んでください。プラグはコンセントにしっかり差し込んでください。
- ・電池は、お子様の手の届かないところに保管してください。電池を誤って取り扱うと、火災を起したり、化学物質で皮膚が侵されたりする危険性があります。また、分解や充電、焼却を行ったり、100℃以上の熱を与えないようにしてください。使用済みの電池は速やかに処分してください。交換する場合は、正しい種類と型番の電池を使用してください。
- ・電池を誤って交換した場合、破裂の危険性があります。単三形アルカリ乾電池(IEC LR06)のみを使用してください。
- ・火の付いたろうそくなどの火気を、製品の上や近くに置かないでください。



警告: のどに詰まりやすい小さな部品が含まれています。3歳未満のお子様には適していません。



警告: この製品には磁性材料が含まれています。埋め込み型医療機器の動作に影響があるかどうかについては、医師にご相談ください。



廃電池請回収

This symbol means the product must not be discarded as household waste, and should be delivered to an appropriate collection facility for recycling. Proper disposal and recycling helps protect natural resources, human health and the environment. For more information on disposal and recycling of this product, contact your local municipality, disposal service, or the shop where you bought this product.



Bose Corporation hereby declares that this product is in compliance with the essential requirements and other relevant provisions of Directive 1999/5/EC and all other applicable EU directive requirements. The complete Declaration of Conformity can be found at www.Bose.com/compliance.



注意:

- ・極性プラグを使用する場合、感電を避けるため、電源コードをコンセントにつなぐ際には、プラグの幅が広い方の刃をコンセントの幅が広い方のスロットに差し込んでください。プラグはコンセントにしっかり差し込んでください。
- ・大きな音量で長時間続けると、聴くに悪い影響を与えることがあります。特に長時間にわたるヘッドホンのご使用の際は、大きな音量はお避けください。
- ・この製品は屋内専用機器です。屋外、RV車内、船上などで使用するようには設計されていません。また、そのような使用環境におけるテストも行われていません。
- ・システムやアクセサリーを改造しないでください。許可なく製品を改造すると、安全性、法令の遵守、およびシステムパフォーマンスを損なう原因となります。

注記:

- ・ 製品ラベルはシステムの底面にあります。
- ・ 万一の事故や故障に備えるために、電源プラグはよく見えて容易に手が届く位置にあるコンセントに接続してください。
- ・ 付属のケーブル類は、壁内や天井裏、床下等の隠ぺい配線用ではありません。隠ぺい配線を行う際は、お住まいの地域の法令等に準拠したケーブルや施工法をご確認ください。詳しくは専門の施工業者にご相談ください。
- ・ Bose Corporationによって明示的に許可されていない変更や改造を行うと、この装置を操作する権利が無効になることがあります。
- ・ この製品は0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)の温度範囲で使用してください。

安全上重要な指示

1. このガイドをよくお読みください。
2. 必要な時にご覧になれるよう、本書を保管してください。
3. すべての注意と警告に留意してください。
4. すべての指示に従ってください。
5. この製品を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れは乾いた布を使用し、ボーズ社の指示に従って行ってください。
7. 通気孔は塞がないでください。ボーズ社の指示に従って設置してください。
8. ラジエータ、暖房送風口、ストーブ、その他の熱を発生する装置(アンプを含む)の近くには設置しないでください。
9. 極性プラグを使用する場合、極性プラグや接地極付きプラグの安全機能を損なうような使い方はしないでください。極性プラグには2つの端子があり、片方の端子がもう一方の端子よりも幅が広がっています。また、接地極付きプラグには2つの端子に加え、接地用のアース棒が付いています。極性プラグの広い方の刃および接地極付きプラグのアース棒は、お客様の安全を守る機能を果たします。製品に付属のプラグがお使いのコンセントに合わない場合は、電気工事業者などにご相談ください。
10. 電源コードが踏まれたり挟まれたりしないように保護してください。特に電源プラグやテーブルタップ、機器と電源コードの接続部などにはご注意ください。
11. 必ずメーカーにより指定された付属品、あるいはアクセサリのみをご使用ください。
12. 雷雨時や長期間使用しない場合は、電源プラグを抜いてください。
13. 修理が必要な際には、カスタマーサービスにお問い合わせください。製品に何らかの損傷が生じた場合、例えば電源コードやプラグの損傷、液体や物の内部への落下、雨や湿気などによる水濡れ、動作の異常、製品本体の落下などの際には、ただちに電源プラグを抜き、修理をご依頼ください。

Important USA and Canada compliance Information

- ・ This device complies with part 15 of the FCC rules and Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.
- ・ This device complies with FCC and Industry Canada RF radiation exposure limits set forth for general population.
- ・ This device must not be co-located or be operating in conjunction with any other antennas or transmitters.
- ・ This device complies with Industry Canada license-exempt RSS standard(s). Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause interference, and (2) this device must accept any interference, including interference that may cause undesired operation.
- ・ **For SoundTouch Wireless Adapter:** This equipment should be installed and operated with a minimum distance of 8 in. (20 cm) between this device and your body.

CAN ICES-3 (B)/NMB-3(B)

This Class B digital apparatus complies with Canadian ICES-003.

安全上の重要なご注意

Information about products that generate electrical noise

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

Names and Contents of Toxic or Hazardous Substances or Elements						
	Toxic or Hazardous Substances and Elements					
Part Name	Lead (Pb)	Mercury (Hg)	Cadmium (Cd)	Hexavalent (CR(VI))	Polybrominated Biphenyl (PBB)	Polybrominated diphenylether (PBDE)
PCBs	X	O	O	O	O	O
Metal parts	X	O	O	O	O	O
Plastic parts	O	O	O	O	O	O
Speakers	X	O	O	O	O	O
Cables	X	O	O	O	O	O

O: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in all of the homogeneous materials for this part is below the limit requirement in SJ/T 11363-2006.

X: Indicates that this toxic or hazardous substance contained in at least one of the homogeneous materials used for this part is above the limit requirement in SJ/T 11363-2006.

控えとして、製品のシリアル番号を下の欄にご記入ください。

シリアル番号とモデル番号は、システムの製品ラベルに記載されています。

Acoustimass®モジュールのシリアル番号とモデル番号: _____

ワイヤレスアダプターのシリアル番号とモデル番号: _____

SoundTouch™コントローラーのシリアル番号とモデル番号: _____

購入日: _____

このガイドとともに、ご購入時の領収証と保証書を保管することをおすすめします。



AirPlayは、iOS 4.3.3以降を実行しているiPhone、iPad、iPod touch、またはMac (OS X Mountain Lion) 版およびWindows版のiTunes 10.2.2以降に対応しています。

AirPlay、iPad、iPhone、iPod、iPod touch、iTunes、Mac、およびOS Xは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。「iPhone」の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

App StoreはApple Inc.のサービスマークです。

「Made for iPod」、「Made for iPhone」および「Made for iPad」とは、そのアクセサリーがiPod、iPhone、あるいはiPadへの接続専用設計され、アップル社が定める性能基準を満たしていると開発者によって認定されたものであることを意味します。Appleはこの装置の操作、または装置の安全性と規制基準への準拠について責任を負いません。このアクセサリーをiPod、iPhoneあるいはiPadと共に使用すると、無線通信の性能に影響を与える場合があります。

Bluetooth®のワードマークとロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標で、Boseはこれらの商標を使用する許可を受けています。

AndroidおよびGoogle PlayはGoogle Inc.の商標です。

SoundTouchおよび音符と無線電波を組み合わせたデザインは、米国および他の国々におけるBose Corporationの商標です。

Wi-FiはWi-Fi Allianceの登録商標です。

Windowsは、米国および他の国々におけるMicrosoft Corporationの登録商標です。

システムをセットアップするにはコンピューターが必要です。また、ホームWi-Fiネットワークが設定され、インターネットにアクセスできる必要があります。

© 2014 Bose Corporation. 本書のいかなる部分も、書面による事前の許可のない複写、変更、配布、その他の使用は許可されません。

目次

Bose SoundTouch™ について

主な特長.....	8
-----------	---

はじめに

SoundTouch™ music system について	9
システムの特長.....	9

システムのセットアップ

内容物の確認.....	10
Wi-Fi®ネットワークへのシステムの追加	11
SoundTouch™ appのインストール.....	11
システムをホームWi-Fiネットワークに接続する	12
スピーカーの設置.....	14
スピーカーの接続.....	16
SoundTouch™ワイヤレスアダプターの設置.....	17

アプリを使用したシステムの操作

SoundTouch™ appを使用する	18
困ったときは	18
携帯端末にアプリをダウンロードする.....	19
別のコンピューターからシステムを操作する	19

システムの使用

SoundTouch™コントローラーについて.....	20
SoundTouch™コントローラーの使い方.....	20
AirPlay対応機器からAirPlayのストリーミングを再生する	21
システム情報の確認.....	21
SoundTouch™ワイヤレスアダプターのWi-Fiインジケーター	21

プリセットのカスタマイズ

プリセットの機能	22
必要な知識.....	22
プリセットを再生する	22
プリセットを設定する.....	22
プリセットを変更する.....	22

ADAPTiQ®

ADAPTiQ®自動音場補正システムの実行.....	23
----------------------------	----

高度な機能

高度なボタン操作.....	25
別のセットアップ方法.....	25
Wi-Fi®機能を無効にする.....	26
Wi-Fi機能を再度有効にする.....	26

お手入れについて

Wi-Fi®ネットワークの追加.....	27
故障かな?と思ったら.....	27
お手入れについて.....	29
カスタマーサービス.....	29
保証.....	29

仕様

SoundTouch™ Acoustimass®モジュール.....	30
Jewel Cube® series IIスピーカー.....	30
SoundTouch™ワイヤレスアダプター.....	30

付録

付録A: Acoustimass®モジュールの端子パネル.....	31
付録B: SoundTouch™ワイヤレスアダプターを壁に取り付けるには.....	32
付録C: SoundTouch™コントローラーを壁に取り付けるには.....	33
付録D: デスクトップコンピューターを使用してネットワークに 接続するには.....	34

Bose SoundTouch™について

SoundTouch™を使用すると、インターネットラジオ、音楽サービス(一部の地域のみ)、コンピューターの音楽ライブラリなどをストリーミング配信できます。Wi-Fi®を使用している場合は、お気に入りの音楽を家の中や屋外のどの場所でもすぐに再生できます。

主な特長

- インターネットラジオ、音楽サービス(一部の地域のみ)、コンピューターの音楽ライブラリなどをワイヤレスで利用できます。
- お気に入りの音楽を自由にプリセットして、簡単にストリーミング再生できます。
- 自宅のWi-Fiネットワークにすぐに接続できます。
- 無料のSoundTouch™ appをコンピューターやスマートフォン、タブレットなどにインストールすれば、操作がさらに便利になります。
- 外部機器をいつでも簡単に追加して、自宅のどの部屋でも再生できます。
- さまざまな種類のBose®オーディオシステムに対応しているので、再生環境に合わせた機器を選択できます。

SoundTouch™ music system について

この度はSoundTouch™ Stereo JC Wi-Fi® music systemをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本機は、どのお部屋でもお気軽に高音質の音楽をワイヤレスでお楽しみいただけるシステムです。システムのセットアップと操作には、無料のSoundTouch™ appを使用します。「Wi-Fi®ネットワークへのシステムの追加」(11ページ)をご覧ください。

システムの特長

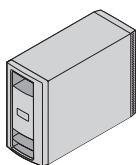
- Acoustimass®モジュールとJewel Cube® series IIスピーカーが上質でクリアなサウンドを再生します。
- SoundTouch™コントローラーにより、最大21 m離れた場所から操作できます。
- 6つのプリセットで音楽をワンタッチで再生できます。
- SoundTouch™ワイヤレスアダプターを使用してネットワークにWi-Fiで接続できます。
- Ethernet端子を使用すれば、有線でもネットワークに接続できます。
- AirPlayを使用して、iPod、iPhone、iPadなどで音楽をストリーミング再生できます。
- ネットワークの設定にはUSB端子を使用します。*

* システム背面のUSB端子(SETUP AおよびSETUP B)はセットアップ専用です。スマートフォンやタブレットなどの充電には使用できません。

システムのセットアップ

内容物の確認

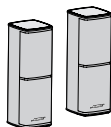
箱の中身を取り出して、下図の付属品がすべて同梱されていることを確認してください。



Acoustimass®モジュール



ゴム足



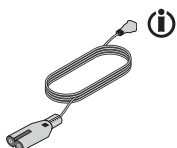
Jewel Cube® series IIスピーカー



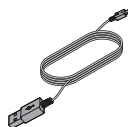
ADAPTiQ®用ヘッドセット



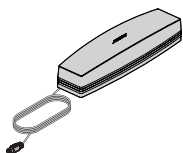
スピーカーケーブル



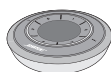
電源コード



USBケーブル(セットアップ専用)



SoundTouch™ワイヤレスアダプター



SoundTouch™コントローラー

箱と梱包材は、輸送用として後日使用する場合のために処分せずに保管しておくことをおすすめします。

注意: のどに詰まらせる危険性があるので、ビニール袋はお子様の手が届かないところに保管してください。

① SoundTouch™ Stereo JC Wi-Fi music system には、日本国内用の電源コードが付属しています。日本用の電源コードをお使いください。ご使用になる電源コンセントに適合しない場合でも、プラグは交換しないでください。ボーズ株式会社カスタマーサービスにお問い合わせください。

注記: 万一、開梱時に付属品の損傷や欠品などが発見された場合は、そのままの状態を保ち、ただちにお買い上げになった販売店までご連絡ください。そのままでの使用はお止めください。

Wi-Fi®ネットワークへのシステムの追加

ヒント: ノートPCからネットワークに接続することをおすすめします。デスクトップコンピューターを使用する場合は、「付録D: デスクトップコンピューターを使用してネットワークに接続するには」(34ページ)をご覧ください。

SoundTouch™ systemを使用するには、自宅のネットワークに接続しているコンピューターにSoundTouch™ appをインストールする必要があります。インストールしたら、アプリを使用してシステムをネットワークに接続します。セットアップの手順はアプリに表示されます。

必ず、コンピューターの画面に表示される手順に従ってください。

注記: 別のシステム用にSoundTouch™をすでにセットアップしてある場合は、アプリを起動して、[EXPLORE] > [SETTINGS (設定)] > [Systems (システム)] > [ADD SYSTEM (システムの追加)]の順に選択し、システムを追加します。

SoundTouch™ appのインストール

1. Wi-Fiネットワークに接続しているコンピューターでWebブラウザを開いて、次のアドレスにアクセスします。

http://www.Bose.com/soundtouch_app

ヒント: 音楽ライブラリが保存されているコンピューターを使用してください。

http://www.Bose.com/soundtouch_app

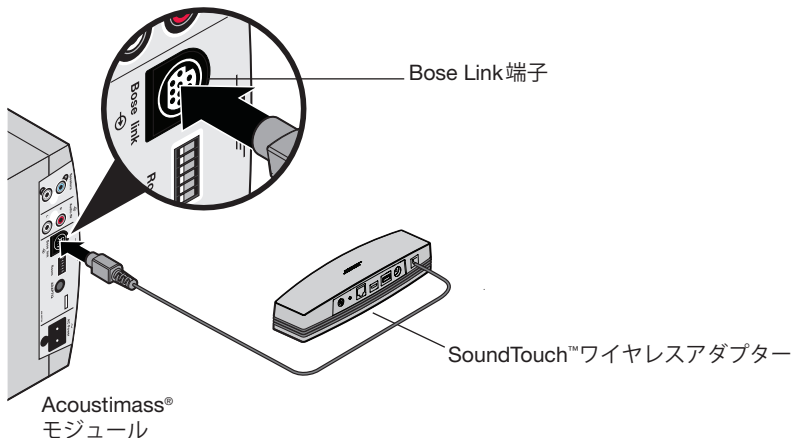


2. SoundTouch™ appをダウンロードして、コンピューターにインストールします。これで、システムをネットワークに接続する準備ができました。

システムのセットアップ

システムをホームWi-Fiネットワークに接続する

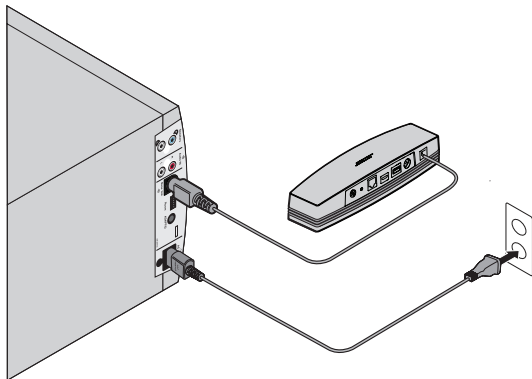
1. Acoustimass®モジュールを電源に近い十分な強度のある場所に設置します。
2. ワイヤレスアダプターをAcoustimass®モジュール背面の**Bose Link**端子に接続します。



3. コンピューターでSoundTouch™ appのアイコンをダブルクリックして、アプリを起動します。

アプリを初めて起動すると、システムをWi-Fiネットワークに接続してセットアップする手順が表示されます。

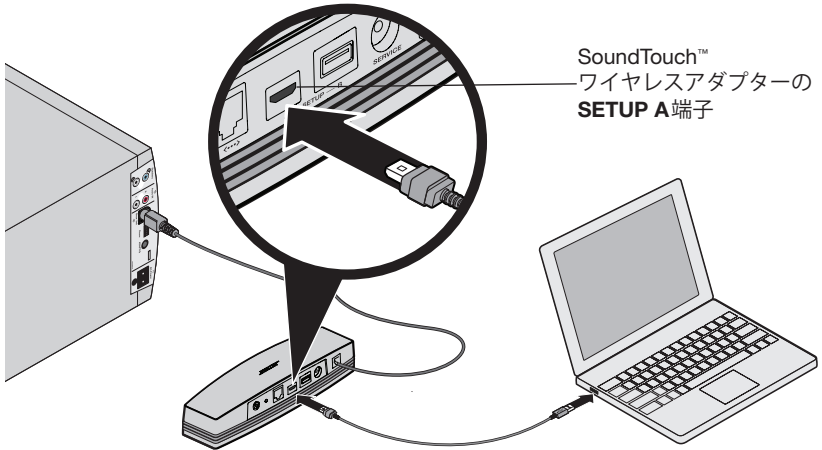
4. アプリに指示が表示されたら、電源コードをAcoustimass®モジュールの背面にある**AC POWER**端子に差し込みます。



5. 電源コードの反対側を、壁のコンセントに差し込みます。

システムのセットアップ

6. アプリに指示が表示されたら、USBケーブルの小さい方のプラグをSoundTouch™ワイヤレスアダプターの**SETUP A**端子に接続します。



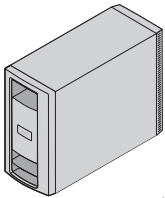
7. USBケーブルの大きい方のプラグをコンピューターのUSBポートに差し込みます。
アプリにネットワークの認証情報を入力する指示が表示されます。
8. コンピューターの画面に表示される手順に従い、SoundTouch™アカウントの作成、音楽ライブラリの指定、音楽サービスへのログイン(一部の地域のみ)、音楽の検索、プリセットの設定、SoundTouch™コントローラーへの接続などのセットアップを完了します。
9. セットアップが完了したら、Acoustimass®モジュールの電源を抜き、スピーカーに接続する準備をします。

システムを使用する位置に移動して電源に接続すると、システムはネットワークに再度接続されます。

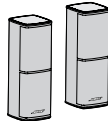
システムのセットアップ

スピーカーの設置

必要となるもの:



Acoustimass®モジュール



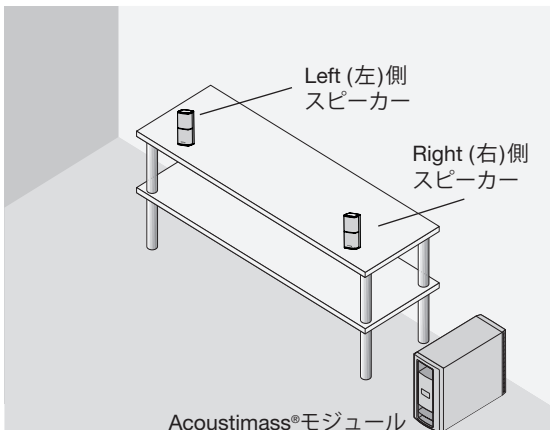
Jewel Cube® series II
スピーカー



ゴム足(Acoustimass
モジュール用)

注記: Jewel Cube® series IIスピーカーは、壁掛けブラケット、フロアスタンド、またはテーブルスタンドにも設置できます。壁掛けブラケット、フロアスタンド、テーブルスタンドなどのアクセサリにつきましては、お近くのボーズ製品販売店、または弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。なお、弊社webサイトにおきましても、各種アクセサリをご紹介しております。

1. スピーカーを十分な強度のある水平な場所に左右に設置します。
 - 左右のスピーカーは1.8～3.6 m (6～12フィート)ほど離します。
 - 座ったときの耳の高さくらいにしてください。
 - Acoustimassモジュールから6.1 m (20フィート) (スピーカーケーブルの最大長)以内の場所に設置します。
 - 本棚のような囲まれた場所に置く場合は、棚の前面端に合わせて設置します。
 - ブラウン管式テレビをお使いの場合は、テレビ画面から15 cm以上離して設置してください。



システムのセットアップ

注意:

- Acoustimass®モジュールの前面または背面を下にして置かないでください。
- Acoustimassモジュールは非防磁スピーカーです。ビデオテープやカセットテープなど、磁気メディアをAcoustimassモジュールの上や横などに長時間放置しないでください。Acoustimassモジュールの磁気が影響して、記録の一部または全部が消去される場合があります。
- Acoustimassモジュールの開口部を塞がないでください。過熱して火災の原因になる場合があります。

2. Acoustimass®モジュールをJewel Cube® series IIスピーカーが置かれている側の床面に設置します。

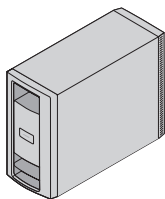
- 縦に置く方法が最適ですが、横に倒して置いてかまいません
- 前面の開口部を室内に向けます
- 電源に近い場所に設置します
- ブラウン管式テレビをお使いの場合は、磁力によってテレビ画面が乱れないように、Acoustimassモジュールをテレビから60 cm以上離して設置してください。画面が乱れる場合は、さらに離してみてください。

注記: Acoustimass®モジュールを床に直接置く場合は、安定性の向上と床の保護のため、モジュールの下に付属のゴム足を取り付けることをおすすめします。

システムのセットアップ

スピーカーの接続

必要となるもの:



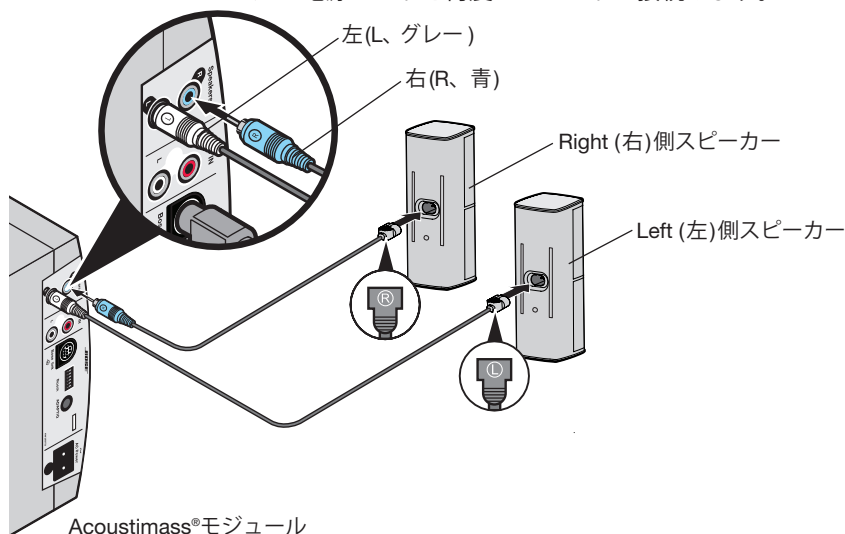
Acoustimass®モジュール



スピーカーケーブル

注記: 詳しくは「付録A: Acoustimass®モジュールの端子パネル」(31ページ)をご覧ください。

1. Acoustimass®モジュールを横に倒します。L (左)側スピーカーケーブル(グレー)のプラグをAcoustimass®モジュールのL端子(グレー)に接続します。
2. L (左)側スピーカーケーブル(グレー)の反対側を、ラベルのある面を下にしてL (左)側スピーカーの端子に接続します。
3. R (右)側スピーカーケーブル(ブルー)のプラグをAcoustimass®モジュールのR端子(ブルー)に接続します。
4. R (右)側スピーカーケーブル(ブルー)の反対側を、ラベルのある面を下にしてR (右)側スピーカーの端子に接続します。
5. Acoustimass®モジュールの電源コードを再度コンセントに接続します。



注記: システムスピーカーは、壁掛けブラケット、フロアスタンド、またはテーブルスタンドにも設置できます。これらのアクセサリにつきましては、お近くのボーズ製品販売店、または弊社カスタマーサービスまでお問い合わせください。なお弊社Webサイトにおきましても、各種アクセサリをご紹介します。

SoundTouch™ワイヤレスアダプターの設置

SoundTouch™ワイヤレスアダプターはSoundTouch™ Stereo JC Wi-Fi® music systemをネットワークに接続するためのものです。SoundTouch™コントローラーから21 m (70フィート)以内で、Wi-Fiルーターの通信範囲内に設置する必要があります。

電波障害を最小限に抑え、Wi-Fi信号の強度を高めるには、金属製キャビネットや他のAV機器、熱源などから離れた場所に設置してください。キャビネットの中には置かないでください。

壁に取り付ける方法については、32ページをご覧ください。

アプリを使用したシステムの操作

SoundTouch™ appを使用する

SoundTouch™ appは、コンピューターやスマートフォン、タブレットなどからシステムを操作するためのソフトウェアです。このアプリを使用すると、スマートフォンやタブレットなどでSoundTouch™ systemの機能を遠隔操作できます。

システム設定の管理、世界中のインターネットラジオ局の選局、プリセットの設定と変更、音楽のストリーミング再生、再生中のソース情報の表示などが行えます。

SoundTouch™ appを使用してネットワーク上のシステムをセットアップしたら、ストリーミング音楽の検索やプリセットの変更が行えます。

困ったときは

システムの詳しい使用方法については、ヘルプヒントやアプリのヘルプをご覧ください。

ヘルプヒント

セットアップが完了すると、操作中の内容に合わせたヘルプヒントが画面に表示されます。ヘルプヒントには、プリセットの変更方法など、システムを使用するための手順が表示されます。

ヒントが表示されるようにするには

ヒントが無効になっている場合は、次の手順でヒントの表示を有効にします。

1. SoundTouch™ appを起動し、[EXPLORE] > [SETTINGS (設定)] > [Help Tips (ヘルプヒント)]の順に選択します。
2. [SHOW TIPS (ヒントの表示)]スライダーを[ON]にします。

アプリのヘルプ

SoundTouch™の使用方法を確認するには、次の操作を行います。

1. アプリで[EXPLORE] > [HELP (ヘルプ)]の順にクリックします。
2. ヘルプトピックで目的の項目を探します。

アプリを使用したシステムの操作

携帯端末にアプリをダウンロードする

システムをスマートフォンやタブレットなどで操作できる携帯端末用の SoundTouch™ app は、無料でダウンロードできます。

スマートフォンやタブレットにアプリをインストールするには:

- iOS ユーザーの場合: SoundTouch™ controller app を App Store からダウンロードします。
- Android™ ユーザーの場合: SoundTouch™ controller app を Google Play™ からダウンロードします。

別のコンピューターからシステムを操作する

SoundTouch™ system をホーム Wi-Fi® ネットワークに接続すると、同じネットワーク上の任意のコンピューターからシステムを操作できます。

1. システムを操作するコンピューターで Web ブラウザーを開いて、次のアドレスにアクセスします。

http://www.Bose.com/soundtouch_app

2. SoundTouch™ app をダウンロードし、インストールして起動します。
サインイン画面が表示されます。

これで、SoundTouch™ アカウントにサインインする準備ができました。

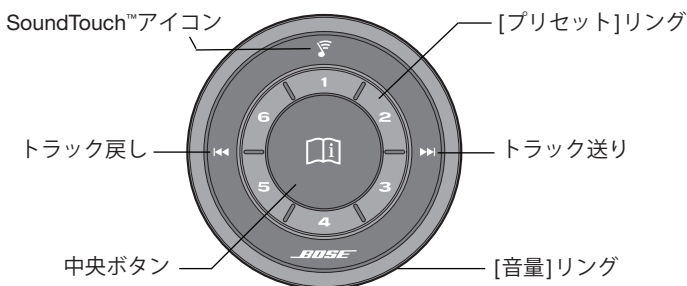
システムの使用

SoundTouch™ コントローラーについて

セットアップ手順の中で、SoundTouch™ コントローラーをシステムに接続する指示がありました。SoundTouch™ コントローラーをまだ接続していない場合は、SoundTouch™ appを起動し、[EXPLORE] > [SETTINGS (設定)] > [Systems (システム)]の順にクリックして、お使いのシステムを選択して[CONNECT SOUNDTOUCH CONTROLLER (SOUNDTOUCH™ コントローラーに接続)]をクリックします。

SoundTouch™ コントローラーを使用して、プリセットの再生と管理を行えます。

注記: 木造家屋では、SoundTouch™ コントローラーをSoundTouch™ ワイヤレスアダプターから21 m (70 フィート)以内の場所に設置する必要があります。コンクリート、しっくい、ブロック製などの家屋では、設置範囲がやや狭くなります。宅内の他のアクティブなワイヤレスデバイスの数に応じて、範囲の広さが変わります。コントローラーとワイヤレスアダプターの間の障害物は、1枚の壁または天井のみであることが理想的です。



SoundTouch™ コントローラーの使い方

- 再生するには、プリセットボタンを押します。プリセットを設定するには、プリセットボタンを長押しします。
- [プリセット] リングを指でなぞると、プリセットが表示されます。
- 音量を調節するには、[音量] リングを回します。
- 再生中のトラックを前後に送るには、◀◀ ボタンまたは ▶▶ ボタンにタッチします。
- SoundTouch™ systemの電源をオン/オフするには、中央ボタンを長押しします。
- 音楽を再生または一時停止するには、中央ボタンを押します。
- コントローラーとシステムの接続を切断するには、SoundTouch™ アイコンを長押しします。別のシステムに接続する方法は、アプリのヘルプをご覧ください。


注記: コントローラーが省電力モードの場合は、中央ボタンの15 cmほど上に手をかざすと電源がオンになります。

AirPlay 対応機器から AirPlay のストリーミングを再生する

インターネットラジオ、音楽サービス(一部の地域のみ)、音楽ライブラリの他にも、同じWi-Fiネットワーク上にあるAirPlay対応機器からのストリーミングオーディオを再生できます。

1. AirPlay対応機器の音楽再生アプリを起動します。

ヒント: SoundTouch™ Stereo JC Wi-Fi music systemの音量を最適な状態にするには、AirPlay対応機器の音量を75パーセント程度に調節します。

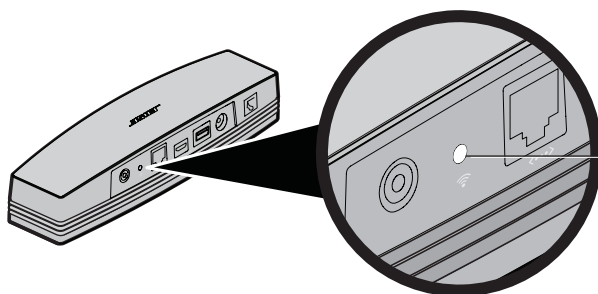
2. 機器で  をタップまたはクリックして、SoundTouch™ systemの名前(セットアップ中に割り当てたもの)を選択します。
3. 音楽アプリで音楽を再生します。

システム情報の確認

Wi-Fiアダプターには、システムの情報を表示するWi-Fiインジケーターがあります。

SoundTouch™ワイヤレスアダプターのWi-Fiインジケーター

SoundTouch™ワイヤレスアダプターの電源はAcoustimass®モジュールから供給されます。Wi-Fiインジケーターは端子パネルにあります。



SoundTouch™
ワイヤレスアダプターの
Wi-Fiインジケーター

インジケーターの表示	システムの状態
白の点滅	Wi-Fiネットワークに接続中
白の点灯	システムオン、Wi-Fiネットワークに接続
オレンジの点灯	システムセットアップモード
オレンジの遅い点滅	Wi-Fiネットワークから切断
オレンジの速い点滅	ファームウェアエラー、カスタマーサービスに連絡してください
消灯	Wi-Fiネットワーク無効、またはEthernet経由で接続

プリセットのカスタマイズ

プリセットの機能

6つのプリセットには、お気に入りの音楽ストリーミングサービス(一部の地域のみ)、放送局、音楽ライブラリのプレイリスト、アーティスト、アルバム、曲などを自由に保存できます。SoundTouch™コントローラーのボタンパッドやリモコンを使用して、音楽をいつでも簡単に再生できます。

ヒント: コンピューターやスマートフォン、タブレットなどで、SoundTouch™ app を使用してプリセットを操作することもできます。「SoundTouch™ app を使用する」(18ページ)をご覧ください。

必要な知識

- プリセットは、アプリとSoundTouch™コントローラーのどちらからでも設定できます。
- iTunesやWindows Media Player®の音楽ライブラリをプリセットに保存している場合は、音楽ライブラリを保存しているコンピューターの電源がオンになっている、SoundTouch™ systemと同じネットワークに接続されている必要があります。

プリセットを再生する

アプリを使用してプリセットを設定し、SoundTouch™コントローラーのプリセットボタンを押して再生できます。まだプリセットを設定していない場合は、アプリを起動して設定してください。手順については、アプリのヘルプをご覧ください。

システムで音楽を再生すると、アイコンと、再生中のソースに応じて曲や放送局などの情報がコントローラーの画面に表示されます。

プリセットを設定する

1. アプリを使用してシステムで音楽をストリーミング再生します。
2. 音楽を再生しているときに、SoundTouch™コントローラーのプリセットボタンを2秒間長押しします。

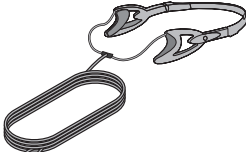
画面に「New Preset Assigned (新しいプリセットを割り当てました)」というメッセージが表示されます。

プリセットを変更する

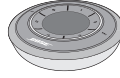
プリセットを設定する手順に従います。

ADAPTiQ®自動音場補正システムの実行

必要となるもの:



ADAPTiQ®用ヘッドセット



SoundTouch™コントローラー

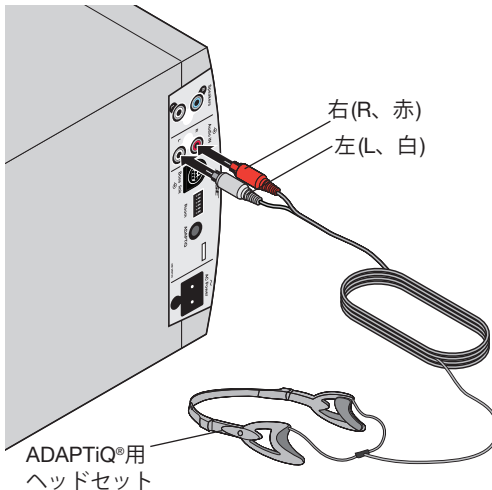
ADAPTiQ®自動音場補正システムは、システムが設置されている部屋の音響条件に合わせてシステムの音場を補正します。

注記: ADAPTiQ®自動音声システムを実行する前に、SoundTouch™のセットアップを完了する必要があります。「Wi-Fi®ネットワークへのシステムの追加」(11ページ)をご覧ください。

音場補正を実行するには、お部屋を10分ほど静かな状態に保つ必要があります。専用のヘッドセットを装着し、補正システムの指示に従い室内の5か所に座ると、システムによって各位置のデータが測定されます。補正プロセスはシステムからの音声の指示に従って行います。

1. ADAPTiQ®専用ヘッドセットをAcoustimass®モジュール背面の**Audio IN**端子に接続します。赤と白の色を合わせて接続してください。

注記: システムの電源が入っていることを確認します。

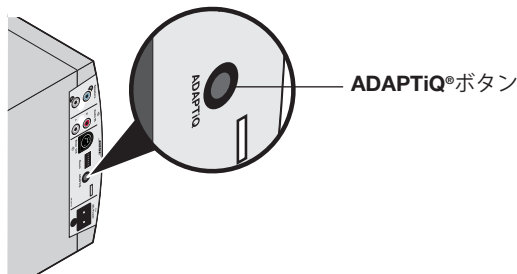


ADAPTiQ®

- ヘッドセットの左右のセンサーが耳の上に来るようにして装着します。各位置で聞こえる音声は、そのままヘッドセットを通じてシステムにより認識されます。



- Acoustimass®モジュールの端子パネルにある**ADAPTiQ**ボタンを押してすぐに放します。選択した言語でメッセージが聞こえます。



別の言語を選択するには、希望する言語のメッセージが聞こえるまで**ADAPTiQ**ボタンを何回か押します。

- Acoustimass®モジュールを使用する場所に置きます(縦置きと横置きのどちらでもかまいません)。Acoustimass®モジュール前面の開口部が室内に向けられていることを確認してください。
- SoundTouch™コントローラーの中央ボタンを押して、選択した言語で操作を続けます。



- 音声の指示に従って手順を完了します。

手順の途中では、以下にご注意ください。

- 操作を中断してシステムから離れる場合、10分以内に戻れば操作を続行できます。10分経過すると、システムで音場補正処理がキャンセルされ、設定を変更せずに通常の操作に戻ります。
- システムの設定を変更せずに操作を中止するには、**ADAPTiQ**ボタンを短く押します。
- システムを出荷時の設定に戻すには、確認メッセージが聞こえるまで**ADAPTiQ**ボタンを長押しします。

高度なボタン操作

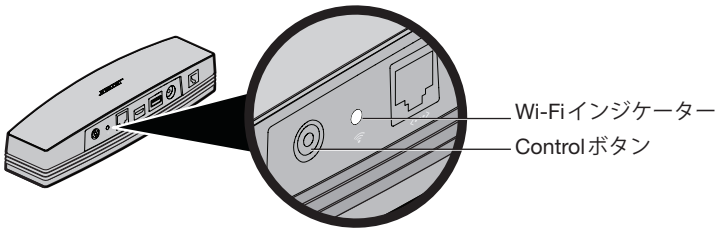
SoundTouch™ワイヤレスアダプターの[Control]ボタンを長押しすることで、高度な機能を操作できます。

別のセットアップ方法

こちらでご案内するセットアップ方法では、最初にSoundTouch™ systemに組み込まれたWi-Fi®ネットワークに接続し、続いて自宅のWi-Fiネットワークに接続します。

注記: この方法でセットアップを行うと、システムはAirPlay対応機器としてのみ使用できるようになります。インターネットラジオや音楽サービス(一部の地域のみ)のストリーミング再生など、SoundTouch™の機能を十分に活用するには、SoundTouch™ appを使用してセットアップを完了する必要があります(12ページを参照)。

1. SoundTouch™ワイヤレスアダプターの背面にある[Control]ボタンを1～8秒間長押しします。Wi-Fiインジケーターがオレンジで点滅したら、[Control]ボタンを放します。Wi-Fiインジケーターがオレンジの点灯に変わります。



2. コンピューター、タブレット、スマートフォンなどでWi-Fi機能を有効にして、**Bose® SoundTouch™ Wi-Fi Network**に接続します。
3. ブラウザーを開き、アドレスバーに「<http://192.168.1.1>」と入力します。Wi-Fiセットアップ画面が表示されます。
4. ドロップダウンリストから自宅のWi-Fiネットワークを選択します。
5. 必要に応じてパスワードを入力し、**[接続]**をタップまたはクリックします。システムは自宅のWi-Fiネットワークへの接続を試みます。

SoundTouch™ワイヤレスアダプターのWi-Fiインジケーターが白で点滅し、ネットワークに接続すると白の点灯に変わります。

注記: Wi-Fiインジケーターがオレンジの点灯から白に変わるには、1～2分ほどかかる場合があります。

高度な機能

6. コンピューター、タブレット、スマートフォンなどでWi-Fi設定画面を開き、自宅のWi-Fiネットワークに再度接続します。
 7. システムがネットワークに接続されたら、次の手順に従ってセットアップを完了します。
 - A. SoundTouch™ appをダウンロードして起動します。
 - B. [SOUNDTOUCH™ SYSTEM SETUP]画面で、次のオプションを選択します:
IT IS ALREADY CONNECTED (すでに接続されています)
- 注記: セットアップの詳細については、「SoundTouch™ appのインストール」(11ページ)をご覧ください。

Wi-Fi®機能を無効にする

SoundTouch™ワイヤレスアダプターには、ワイヤレス接続とAirPlayへの対応を可能にするWi-Fi機能が組み込まれています。

1. アダプターの[Control]ボタンを8～10秒間長押しします。
2. Wi-Fiインジケーターが消灯したら、[Control]ボタンを放します。

Wi-Fi機能を再度有効にする

アダプターの[Control]ボタンを押します。

Wi-Fi®ネットワークの追加

ネットワークの設定情報を変更した場合や、システムを別のネットワークに接続する場合は、コンピューターでアプリに新しいネットワーク情報を追加してから、システムに接続する必要があります。

1. SoundTouch™ app を起動します。
2. [EXPLORE] > [SETTINGS (設定)] > [Systems (システム)]の順にクリックします。
3. システムを選択します。
4. [CONNECT TO A WI-FI NETWORK (システムの接続)]をクリックします。
5. コンピューターの画面に表示される手順に従います。

故障かな？と思ったら

その他のトラブルシューティングについては、SoundTouch™ appのヘルプをご覧ください。

トラブル	対処方法
ネットワークのセットアップを完了できない	<ul style="list-style-type: none"> • SoundTouch™ワイヤレスアダプターがBose Link端子に接続され、Acoustimass®モジュールが電源に接続されていることを確認します。 • コンピューターとSoundTouch™システムが同じWi-Fiネットワークに接続されていることを確認します。 • ネットワーク名とパスワードを正しく設定していることを確認します。 • システムがルーターの接続範囲内にあることを確認します。 • 開いている他のアプリケーションを終了します。 • コンピューターのファイアウォールの設定をチェックして、SoundTouch™ app とSoundTouch™ミュージックサーバーが許可されるプログラムであることを確認します。 • コンピューターを再起動します。 • SoundTouch™システムを再起動します(アプリのヘルプをご覧ください)。 • ルーターを再起動します。 • アプリをアンインストールし、SoundTouch™ワイヤレスアダプターを出荷時の設定に戻してから、セットアップをやり直します。アダプターを出荷時の設定に戻すには、Bose Linkケーブルを外して、Controlボタンを押したままケーブルを再度接続します。 • ネットワーク名が表示されない場合や、非表示に設定されている場合は、[CONNECT TO HOME WI-FI NETWORK (ホームWi-Fiネットワークに接続します)]画面で[Manually Connect to Another Network (別のネットワークに手動で接続する)]を選択します。 • アプリを終了してケーブルをすべて外し、セットアップをやり直します。 • 詳細については、SoundTouch™オンラインフォーラムの情報を参照するか、カスタマーサービスにお問い合わせください(オーナーズガイドの「お問い合わせ先」をご覧ください)。その他のトラブルシューティングについては、SoundTouch™ appのヘルプをご覧ください。
ネットワークに接続できない	<ul style="list-style-type: none"> • ネットワークの設定情報を変更した場合や、システムを別のネットワークに接続する場合は、「Wi-Fi®ネットワークの追加」をご覧ください。 • Ethernetケーブルを使用してネットワークに接続します。

お手入れについて

トラブル	対処方法
AirPlayのストリーミングを再生できない	<ul style="list-style-type: none"> • システムとAirPlay対応機器が同じネットワークに接続されていることを確認します。 • AirPlay対応機器で音楽が再生され、音量が上がっているか確認します。 • 機器のAirPlayメニューでシステムを選択していることを確認します。 • 無線ルーターやアクセスポイントなど、電波の干渉を与える可能性のある機器からAirPlay対応機器を離します。 <p>注記: AirPlay対応機器とシステムは近付けてもかまいません。無線ルーターやネットワークアクセスポイントとの距離だけをご確認ください。</p>
SoundTouch™コントローラーがコマンドに反応しないときがある	<ul style="list-style-type: none"> • 電池を交換します。 • システムの近くでもう一度操作してみます。建物の条件によっては、リモコンの操作信号が届きにくい場所があります。 • リモコンのアンテナを内蔵しているAcoustimass®モジュールの電源コードをまっすぐに伸ばして、他の電源コードから離してみます。 • Acoustimass®モジュールを少し移動して、反応が良くなるかどうか確認します。
音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • Acoustimass®モジュールが電源に接続され、ワイヤレスアダプターがBose Link端子に接続されていることを確認します。 • スピーカーケーブルのプラグがJewel Cube® series IIの端子にしっかり差し込まれていることを確認します。 • 機器を選択していることを確認します。 • システムの音量を上げます。 • SoundTouch™コントローラーの中央ボタンを押して、一時停止を解除します。
どちらのスピーカーからも音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • Acoustimass®モジュールが電源に接続されていることを確認します。 • 電源プラグがコンセントに正しく接続されていることを確認します。 • SoundTouch™ appでコンテンツが選択されていることを確認します。 • SoundTouch™ ワイヤレスアダプターのケーブルをAcoustimass®モジュールから取り外します。Acoustimass®モジュールの電源を抜き、3分間待ちます。SoundTouch™ワイヤレスアダプターを再度接続します。Acoustimass®モジュールに電源を再度接続します。
片側のスピーカーから音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • 音が出ない方のスピーカーにケーブルが接続されていることを確認します。 • ケーブルに傷などがないか確認し、両側ともしっかりと接続されていることを確認します。
片側のスピーカーからまだ音が出ない	<ul style="list-style-type: none"> • 音が出ない方のスピーカーとAcoustimass®モジュールからケーブルを外します。音が出る方のスピーカーからケーブルを外して、音が出ない方のスピーカーに接続します。これで音が出ない場合は、スピーカーに問題がある可能性があります。これでスピーカーから音が出る場合は、スピーカー以外の問題を確認します。 • 同じケーブルをAcoustimass®モジュールから外します。外したケーブルをAcoustimass®モジュールのもう一方の出力に接続します。これでスピーカーから音が出る場合は、スピーカーに接続されていたケーブルに問題がある可能性があります。
ステレオの左右のチャンネルが逆から聞こえる	<ul style="list-style-type: none"> • SPEAKER OUTPUTS L端子に接続されたケーブルがリスナーから見て左側のスピーカーに接続されていることを確認します。 • SPEAKER OUTPUTS R端子に接続されたケーブルがリスナーから見て右側のスピーカーに接続されていることを確認します。
干渉がある	<ul style="list-style-type: none"> • スピーカーケーブルがスピーカー背面の端子とAcoustimass®モジュールの端子パネルにしっかり差し込まれていることを確認します。 • SoundTouch™ワイヤレスアダプターが金属物や他のAV機器、熱源などから離れていることを確認します。

お手入れについて

SoundTouch™ Stereo JC Wi-Fi® music systemは、柔らかい乾いた布でから拭きしてください。スピーカーグリルには弱いパワーで掃除機をかけてもかまいません。

- アルコール、ベンジン、シンナー、あるいはスプレー式殺虫剤、消臭剤、芳香剤などの揮発性のものをかけないでください。
- 本機の開口部から液体をこぼしたり、物を入れたりしないでください。

カスタマーサービス

トラブル解決のための詳細情報については、ボーズ株式会社カスタマーサービスにお問い合わせください。

保証

保証の内容および条件につきましては、付属の保証書をご覧ください。製品のご登録をお願いいたします。登録は、<http://global.Bose.com/register>から簡単に行えます。製品を登録されない場合でも、保証の内容に変更はありません。

仕様

SoundTouch™ Acoustimass® モジュール

外形寸法および質量

- 約20.7 (W) x 約55.2 (D) x 約33.2 (H) cm
- 約11.9 kg

電源定格

100V \sim 50/60Hz 350W

消費電力

(OFFモード): \leq 4W

使用温度範囲

0° C \sim 40° C

Jewel Cube® series II スピーカー

外形寸法および質量

- 6.5 (W) x 6.5 (D) x 15 (H) cm
- 1台あたり約0.48kg

使用温度範囲

0° C \sim 40° C

SoundTouch™ ワイヤレスアダプター

外形寸法および質量

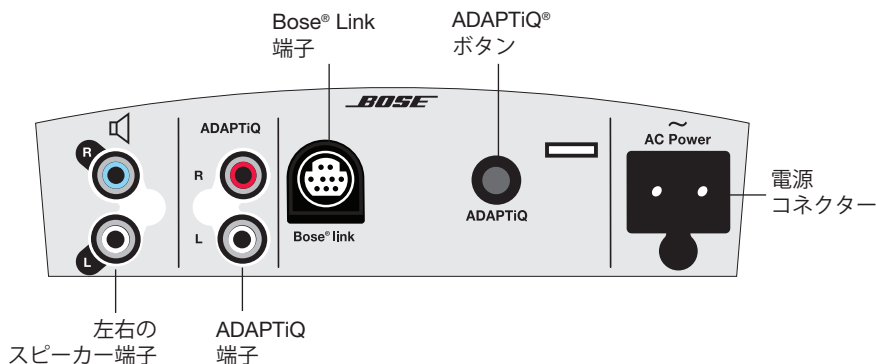
- 6.4 (W) x 23.8 (D) x 5.1 (H) cm
- 約0.34 kg

使用温度範囲

0° C \sim 40° C

付録A: Acoustimass®モジュールの端子パネル

Acoustimass®モジュールの端子パネルには、スピーカー端子、ADAPTiQ®自動音場補正システム用端子およびボタン、電源コネクタが含まれています。



端子	説明
左右のスピーカー端子	付属のステレオ音声ケーブルを使用して Jewel Cube® series II スピーカーを接続します。
ADAPTiQ端子	付属のADAPTiQ®専用ヘッドセットを接続します。「ADAPTiQ®自動音場補正システムの実行」(23ページ)をご覧ください。
Bose® Link端子	SoundTouch™ワイヤレスアダプターをAcoustimass®モジュールに接続する際に使用します。
ADAPTiQ®ボタン	ADAPTiQ®自動音場補正システムを実行する際に使用します。「ADAPTiQ®自動音場補正システムの実行」(23ページ)をご覧ください。
電源コネクタ	電源コードを接続します。付属の電源コードを差し込んで電源コンセントに接続すると、電源が供給されます。Acoustimass®モジュールには電源スイッチはありません。

付録

付録B: SoundTouch™ ワイヤレスアダプターを壁に取り付けるには

アダプターは壁に取り付けて使用できます(取り付けるための部品は付属していません)。正しい部品を選ぶには、「取り付け用部品の仕様」をご覧ください。

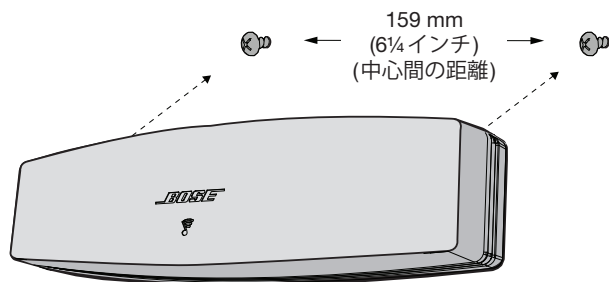
取り付け用部品の仕様(目安)

項目	木壁	ウォールボード
壁の厚み	25.4 mm以上	9.5 mm以上
ドリルビット	3 mm	4.5 mm
丸木ネジ(2本)	4.1 mm x 32mm	4.1 mm x 32mm
ボードアンカー(2本)	使用しません	4.1mm木ネジに対応長さ約25mm

取り付け用金具に記載された指示が本書の指示と異なる場合は、金具の指示に従ってください。

アダプターを壁に取り付ける方法には次の2通りがあります。

- 縦向きに取り付ける方法(端子パネルが左)
- 横向きに取り付ける方法(端子パネルが上)



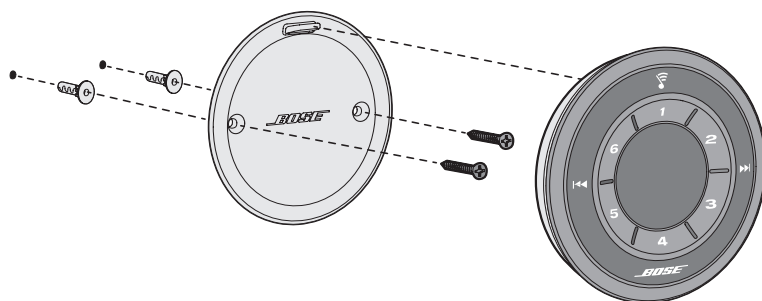
1. 中心間の距離 159 mm (6¼インチ)の位置で壁に印を付けて、ドリルで下穴を2つ開けます。
2. 必要な場合は樹脂製ボードアンカーを使用してください。
3. 丸木ネジを挿し込みます。
注記: ネジの頭を壁から6.35 mm (¼インチ)突き出したままにします。
4. アダプターをネジの位置に合わせます。

付録C: SoundTouch™ コントローラーを壁に取り付けるには



警告: ウォールマウント用ブラケットには磁性材料が含まれています。埋め込み型医療機器の動作に影響があるかどうかについては、医師にご相談ください。

SoundTouch™ コントローラーを壁に取り付けるには、以下の手順に従います。ブラケットを型紙として使用し、穴の位置に印を付けます。



ウォールボードの場合(付属のアンカーとネジを使用):

1. 5 mm (3/16 インチ)ドリルビットを使用して、厚み10 mm (3/8 インチ)以上のウォールボードに穴を2つ開けます。
2. 付属のアンカーを穴に差し込んで、上から軽くたたいて固定します。
3. 突起を上にして、ブラケットをアンカーの位置に合わせます。穴に付属のネジを入れて締めます。
4. 留め具をブラケットの突起に合わせます。コントローラーを取り付けます。

木壁の場合:

1. M3.5、25 mm (#6x1 インチ)の皿木ネジを2本ご用意ください。
2. 2.5 mm (7/64 インチ)ドリルビットを使用して、厚み19 mm (3/4 インチ)以上のウォールボードに穴を2つ開けます。
3. 突起を上にして、ブラケットを穴の位置に合わせます。穴にネジを入れて締めます。
4. 留め具をブラケットの突起に合わせます。コントローラーを取り付けます。

付録

付録D: デスクトップコンピューターを使用してネットワークに接続するには

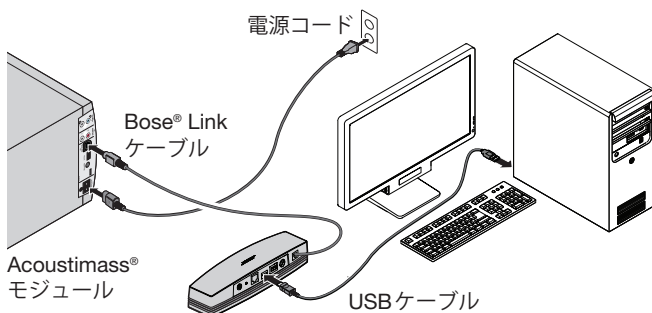
デスクトップコンピューターを使用している場合は、Acoustimass®モジュールとSoundTouch™ワイヤレスアダプターを一時的にコンピューターの近くに移動し、Wi-Fi®ネットワーク接続をセットアップします。

下の図は、Acoustimass®モジュールとSoundTouch™ワイヤレスアダプターを一時的にデスクトップコンピューターの近くでセットアップする方法を示しています。

コンポーネントを設置したら、このガイドの手順に従ってネットワークに接続します。「Wi-Fi®ネットワークへのシステムの追加」(11ページ)をご覧ください。ネットワークに接続したら、システムのすべての機能をテストできます。

テストが完了したら、Acoustimass®モジュールとコンピューターの接続を外し、モジュールの電源を抜いて使用する場所に設置します。Acoustimass®モジュールをもう一度電源に接続すると、モジュールはWi-Fi®ネットワークに再度接続されます。

「スピーカーの設置」(14ページ)をご覧ください。



注記: USBケーブルは、アプリで指示された場合にのみ、SoundTouch™ワイヤレスアダプターに接続してください。



720425-0010

BOSE[®]
Better sound through research[®]

©2014 Bose Corporation, The Mountain,
Framingham, MA 01701-9168 USA
AM720425 Rev. 00